

令和6年第3回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和6年2月20日（火）

II 会議時間

開会時間：14時00分

閉会時間：15時20分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 三宅 英次

委員 太宰 実千代

委員 二宮 崇

委員 横山 純子

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 琵琶 学

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 渡邊 まり子

社会教育課長 寶藏 光辰

学校給食センター所長 大山 晴彦

（書記）清山 智保

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和6年第2回教育委員会会議（令和6年2月6日）の議決事項等について

教育長の報告：働き方改革に関する文部科学大臣メッセージについて

議 事：玉野市立学校に関する条例の一部改正について

協 議：なし

報 告：玉野市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたアンケートの実施について

（承認）

3 教育長の報告 なし

4 議 事

(1) 議案第2号 令和6年度当初予算（教育委員会関係分）について

- (各課長) 資料により説明
- (二宮委員) 教育DX事業については、令和6年度で整備が完了するのか。
- (教育総務課長) 令和6年度中に統合型校務支援システムの構築やネットワーク統合の整備を行い、令和7年度から本格的に運用を開始する予定である。AIドリルについては準備が出来次第すぐに導入したいと考えている。AI型学習ドリルと統合型校務支援システム以外は、国の交付金が採択されなかった場合は実施しない。
- (三宅委員) AIドリルは具体的にはどのような教材なのか。
- (学校教育課長) 1つの問題を解いて回答すると、その問題に対する解説がされたり、その問題が解けて理解ができていると、さらに次へ次へとその子どもの力に応じた問題に取り組むことができる。記録に残るため、どこが苦手であるとか、どういうところに力を入れた方がよいなど、学力向上のために活用できる。端末を持ち帰って、家でも学習することができる教材でもあり、個々の力に応じて、自主的に学習することができる。
- (三宅委員) 教科は何に対応しているのか。
- (学校教育課長) 5教科、国語、算数・数学、英語、理科、社会である。
- (三宅委員) 教育費全体としては、昨年度比べて予算総額はあまり変わらないのか。
- (教育総務課長) 令和6年度は増えている。レクセセンターの空調設備の改修工事などもあり、金額としては、昨年度から増額されている。
- (太宰委員) デジタル採点システムを全校で導入するとのことであるが、既に導入している中学校2校はどこか。
- (学校教育課長) 宇野中と荘内中である。
- (太宰委員) 効果は上がっているのか。
- (学校教育課長) 教員の負担軽減にはつながっている。デジタル採点システムも記録に残るため、生徒の力の確認や見直しにも活用できる。成果としては大きいと考えている。
- (太宰委員) 採点後のフォローは先生が対面で丁寧に対応しているのか。先生の負担は減ると思うが、ただ機械的に採点してデータとしてわかるだけなのは少し違うような気がする。
- (学校教育課長) 言われるとおりである。デジタル化をすることによって生まれた時間はしっかり子どもたちに関わったり向き合う時間として使っ

てもらいたいと思っている。採点システムでいうと、苦手な部分や観点別で弱い部分が明確になるため、授業に生かして子どもに還元していくというものである。

(横山委員) デジタル採点システムというのは、どのようなシステムなのか。
(学校教育課長) 従来の採点方法は、模範解答を見ながら、紙を1枚1枚めくって点を付けていく。デジタル採点システムは、答案をスキャンすると、設問ごとに回答が一覧になるので、比較したり、小計したりしやすい。全てが自動化されるわけではなく、効率的な採点ができるものである。記述式についても回答を比較しながら採点できるので採点基準が明確になり、早く採点できると聞いている。

(三宅委員) すべての教員がシステムに対応できる力があるのか。
(学校教育課長) 教員によって力の差があることは否めない。学習用端末が導入されて数年経過した。苦手な教員も今は何とかやろうと努力しているし、苦手でもしなければならぬ。今の学校教育はこれが標準的なスタイルである。年々教員の力も上がってきていると思う。

(2) 議案第3号 令和5年度3月補正予算(教育委員会関係分)について

非公開事項のため、会議録は公表しない。

(3) 議案第4号 玉野市学校運営協議会に関する規則の一部改正について

(学校教育課長) 資料により説明
令和3年度に小中高全ての学校に協議会が設置され、令和6年度から本格的な運用に合わせて学校運営協議会委員へ報酬を支給するための改正である。

(4) 議案第5号 玉野市教育委員会非常勤講師等の勤務条件に関する規則の一部改正について

(学校教育課長) 資料により説明
県教育委員会の会計年度任用職員に準じた扱いとしている非常勤講師等の時給についての改正と、市の会計年度任用職員の看護師に準じた扱いとしている看護支援員の時給について改正を行うものである。

(5) 議案第6号 玉野市芸術・文化振興助成金交付金規程を廃止する規程について

(社会教育課長) 資料により説明
助成金の交付事務の取り扱いについて誤りがあったため、改めて交付規程を見直すこととしたため、現行の規程を廃止するものである。

5 協 議 なし

6 報 告 なし

7 陳 情

(1) 鉾立小学校児童の安全確保及び東部地区における英語特区の推進に関する陳情書

(教育総務課長) 資料により説明

陳情に対する回答案として、不採択として理由を提示している。
鉾立小学校については休校とし、胸上小学校にスクールバスで通学する方針を決定している。内容について協議をお願いする。

(二宮委員) 団体からではなく個人からの陳情か。

(教育総務課長) そのとおりである。

(多田教育長) 事務局の案で回答してよいか。

(各委員) 異議なし。

(2) 岡山市に準じた特別委託料及び障害児手当の支払いについての陳情書

(就学前教育課長) 資料により説明

陳情に対する回答案として、採択できない旨の理由を提示している。内容について協議をお願いする。

(三宅委員) 他市の状況も見ながら検討していたと思うが、結果的に予算がつかなかったのか。

(就学前教育課長) 要求はしたが、予算はつかなかった。財政課からは金額の根拠などを精査してもらいたいと言われた。引き続き、他市の状況も調査して検討していきたい。

(多田教育長) 事務局の案で回答してよいか。

(各委員) 異議なし。

8 そ の 他

(1) 令和6年3月／4月 月間行事予定について

(教育総務課長) 資料により説明

次回、教育委員会定例会は令和6年3月21日（木）15：00から開催するので参集願う。
以上で、令和6年第3回教育委員会を閉会する。

会議録調整者	書記	清山 智保
--------	----	-------

会議録署名委員	教育長	多田 一也
---------	-----	-------

教育長職務代理者	三宅 英次
----------	-------